

**県広報とやま制作業務に係る
公募型プロポーザル**

指 定 原 稿

富 山 県 広 報 課

仮原稿1：特集1に関連した地域の魅力、人物(グループ)などの紹介

団体・人物1

名称：ろんくま移住促進委員会

概要： 氷見市論田・熊無地区、通称「ろんくま」は、富山県と石川県の境にある里山の集落。緩やかな山の斜面に開かれた集落や棚田、森林など、自然豊かな美しい景観が広がる一方、氷見市の中心市街地、羽咋市の中心市街地まで車で約20分。新幹線（新高岡駅）までは車で40分、金沢までは約1時間と、交通の便にも恵まれた中山間地域。

地元の文化財をめぐる伝承料理を提供するウォーキングイベントの開催や、地域情報をLINEで発信する『デジタル自治会』等様々なことに取り組んでいる。

<https://ronkuma.com/>

団体・人物2

名称：ノッカルあさひまち

概要： ご近所さんの自家用車でのお出かけに、ついでに「乗っかる」ことができる、助け合いの気持ちをカタチにしたサービス「ノッカルあさひまち」。

朝日町、交通事業者、そして町民が連携し、よりよい地域交通を作りあげていくことを目指した取組み。地域全体で「より暮らしやすい町」を作るため、町民のみなさんの利用を呼びかけている。

<https://www.town.asahi.toyama.jp/soshiki/shokokanko/kotsu/2570.html>

仮原稿2:特集 1(持続可能な中山間地域づくり)

(リード文)

県土の7割を占める中山間地域は、私たちの安全・安心・快適な生活に大きな役割を担うエリアです。様々な課題もありますが、住民が主体となった元気な地域づくりの活動が各地で行われています。

(中山間地域の役割と現状)

中山間地域は、農地や山林が適切に維持管理されることにより、防災・文化の継承・自然と触れ合う機会の提供・食料の安定供給など私たちの生活に関わる重要な役割を担っています。しかし近年、急速な人口減少や高齢化が進み、地域社会の維持が課題となっています。

○中山間地域社会の衰退が進むと…

- ・耕作放棄地が拡大し、食料の安定供給に悪影響
 - ・野放しの山林が拡大し、土砂災害等のリスクが増大
 - ・伝統行事や風習の担い手が減り、文化の継承が困難
- 中山間地域に限らず、県全体に大きな影響が

2015～2045年の人口減少率 県全体 23% 中山間地域 39%

2045年の高齢化率 県全体 40% 中山間地域 46%

(住民主体の地域づくりに向けて！)

県では、中山間地域における地域社会の維持・活性化に向け、住民が主体となった地域のありたい未来像の話し合いや実現に向けた計画作成を支援しています。これまでに40地域が県の支援を受けて話し合いを行っています。

具体的な支援内容

- ①多くの提案を引き出し、円滑な話し合いをサポートできる専門家を派遣
- ②話し合いで出された提案から地域活性化の計画づくりをお手伝い

住民の提案をもとに計画を作成した地域では、この計画に基づいて、様々な活動に取り組んでいます！

○実際の話し合いの様子

STEP1

- ・みんなで地域のことを話し合う

“地域の現状”、“地域の望ましい未来像”を話し合うグループワークを開催。参加者同士で共有・共感して、目指したい未来像を「見える化」する。



STEP2

- ・地域をみんなで確認、解決に向けたアイデアを出す
目指したい未来像を意識しながら「まち点検」を実施。地域資源の発見や未来像の実現に向けたアイデアを出し合う。



GOAL

- ・目指したい未来像に向けて、みんなでできる活動とその計画を立てる

(地域を元気にするアイデアを支援！)

県では、住民・企業・団体等が連携して取り組む地域活性化の活動を補助金で支援する、中山間地域チャレンジ支援事業を行っています。地域の話し合いで作成した計画の実現にも、この事業が活用されています。

○事業を活用した活動例

- ・南砺市平地域

平地域づくり協議会「地域の元気の源になる平地域わくわくプロジェクト」

地元中高生のアイデアにより空き家を改修したブックカフェをオープン。改修には地元高校生も協力、新たな地域の集いの場としてイベント会場や子供たちの学習スペースなどとして運営。



・黒部市愛本地域

愛本アクションプラン実行委員会「愛もっとプロジェクト」

地域の財産である古民家を活用したコミュニティカフェ開設やイベントの企画、地域の魅力を発信するHPの作成など、話し合いで決めた計画の実現を進めて地域住民が一つになれる機運を醸成。



(中山間地域の日常生活を支える取組みを教えて！)

買い物に不便を感じる方の多い中山間地域では、インターネットで注文した食品等を自宅に届ける宅配便の重要度が更に高まっています。県では、経営の効率化を進めている宅配事業者と連携して、日常生活を支えるサービスの確保のため、宅配ボックス設置による再配達削減効果を調べる実験を南砺市で実施しています。

〈箱で受けますプロジェクト〉



(「全国過疎問題シンポジウム 2023 in とやま」開催！)

過疎地域の優れた取組みにふれられる全国規模のイベントです。幸せを実感できる地域づくりを考えるきっかけとしてぜひご参加下さい。

○10/26 全体会

富山県民会館ホール（富山市）

・優良事例表彰式 ・基調講演 ・パネルディスカッション

○10/27 分科会

①朝日町 [あさひコミュニティホールアゼリア] ・優良事例発表

②氷見市 [氷見市芸術文化館] ・優良事例発表

③南砺市 [南砺市井波総合文化センター] ・パネルディスカッション

全国過疎問題シンポジウム 2023 in とやま 検索

<参加申込はこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/140406/zenkokukasomondaisymposium.html>

◎この件のお問合せは

県中山間地域対策課 TEL.076-444-9607

仮原稿3:特集 2(県公式 LINE のリニューアル)

(リード文)

県では、デジタル技術による「広報・広聴」機能の充実にむけて、県公式 LINE を大幅にリニューアルしました。ぜひこの機会にチェックしてみてください。

(リニューアルのポイント)

・ポイント① 利用者目線のメニュー構成

利用者が、検索せずに知りたい情報を獲得できるよう「妊娠・子育て」「介護・医療」など需要の高いメニューを拡充しました。



・ポイント② あなたに合った情報をお届け！

基本情報をご登録いただくと、利用者 に合った情報が届くようになりました。例えば、子育て中の方には、支援情報やイベント情報などが届きます。登録は、友達追加後のアンケートまたは「登録情報の変更」からお願いします。

・ポイント③ アンケート機能の追加

県民の皆さんのニーズをより汲み取るため、アンケート機能を追加しました。お答えいただいた方へのプレゼント企画も検討しているのでお楽しみに♪

(9/30 まで、お得なクーポン発行中！)

現在、県公式 LINE 追加後にマイナンバーカードの登録をいただくと、県有施設が無料になるクーポンを発行しています。

・電子クーポンの利用方法

①まずは、二次元コードから富山県公式 LINE を追加！

<https://page.line.me/554yknhv?openQrModal=true>

②画面下「リンク集」にある電子クーポンをタップ



③手順に沿ってマイナンバーカードを登録

- ・利用できる施設はこちら

<https://www.pref.toyama.jp/102004/kensei/kouhou/houdou/202304mynapf.html>

(※キャンペーン期間外のため、現在は公開していませんが、審査には影響しません)

富山県公式 LINE マイナンバー 検索

(ピックアップ)

- ・リニューアルの詳細は、県公式 note から！

県では、取り組みの背景や担当者の思いを県公式 note で発信しています。県公式 LINE も紹介していますので、ぜひご覧ください。

<https://toyama-pref.note.jp/n/n9d0c891e142b>

◎この件のお問合せは

県広報課 TEL.076-444-3133

仮原稿4:トピックス (エコドライブで環境にも財布にも優しく)

※エコドライブ：ゆっくり加速、ゆっくりブレーキ、車間距離にゆとりをもつなど、低燃費で安全を考えた運転方法

燃料高騰が続く中、家計と環境に優しいエコドライブが注目されています。エコドライブを心がけると燃費が10%向上するといわれており、温室効果ガスの削減だけでなく、ガソリン代の節約や交通事故の防止にもつながります。

・ガソリン代が10%OFF!

187円/ℓ⇒168円/ℓで買っていることと同じに!

①発進：ふんわりアクセル「eスタート」(穏やかな加速) …10%程度燃費改善

②走行：車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転を…ムダな加速・減速で2~6%燃費悪化

③停止：減速時は早めにアクセルを離そう…エンジnbrakeの活用で2%程度燃費改善
さらに：タイヤの空気圧から始める点検・整備…空気圧不足で2~4%燃費悪化

◎この件のお問合せは

県環境保全課 TEL.076-444-3145

仮原稿5:知事コラム

こんにちは。新田八朗です。皆さんに県政をより親しみやすく感じていただくため、コラムを始めることにしました。どうぞよろしくお願いいたします。秋は豊かな実りの季節、食欲がわく季節ですね。皆さんは今日、何を食べましたか？食べることは、生きるうえで欠かせない営みですが、食事や料理の楽しい時間、生産者などへの感謝の気持ちなど、私たちは食事から多くのことを学んでいます。私もささやかな家庭菜園で、手をかけ、無心に世話をする中で、育つことやその実りをいただく喜びを感じています。（ようやく収穫の日に、ひと足早く鳥に横取りされて悔しい思いをすることもあります…。）日々の忙しさから食がおろそかになったり、好き嫌いから偏った食生活になっている方もおられるかもしれませんが、ぜひこの機会に誰かと一緒に食事や料理をしたり、旬の食材や郷土料理を味わったり、収穫体験をしてみたいかがですか！

富山県知事 新田八朗

仮原稿6:県政クイズ

県政クイズ

○の中に言葉を入れてください。

「住み続けたい中山間地域」実現の原動力は、○○○○の地域づくり！

★正解者の中から抽選で15名の方に「富富富 2kg」をプレゼント



富山県公式LINE かはがきで回答してください（1人1通）

・LINEの場合

右の二次元コードから友達登録をして、メニューから回答。

<https://page.line.me/554yknhv?openQrModal=true>

・はがきの場合

①答え、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤氏名、⑥年齢、⑦本紙の感想と「県広報とやま6月号クイズ」と書いて県庁広報課（〒930-8501（住所記入不要））へ。

締切／6月30日（月）必着

当選発表／プレゼントの発送で代えさせていただきます。

◎前回（4月号）の答え…「3」 応募総数1,896人（正解者数1,896人）

仮原稿7:県内おでかけ情報

料金の（ ）内は20名以上の団体料金

開催状況など最新の情報は、ホームページをご確認ください。

○富山県美術館【高校生以下無料】

<https://kinro-ghibli.com/toyama/>

◎富山市木場町3-20 TEL.076-431-2711

・金曜ロードショーとジブリ展



スタジオジブリ作品が、広く親しまれている背景には「金曜ロードショー」の存在があります。本展では、ジブリ作品の魅力を金曜ロードショーで放映された時代とともにご紹介。これまで語られなかった秘密や、作品の世界に飛び込める空間が登場します。

期間／10月7日（土）～令和6年1月28日（日）

時間／9:30～18:00（入館は17:30まで）

休館日／水曜日（ただし、10/11、1/3は開館）、
12/30(土)～1/2(火)

料金／一般1,800円、大学生1,400円

※未就学児を除き、「日時指定予約制」です。

○水墨美術館【高校生以下無料】

https://www.pref.toyama.jp/1738/exh2303_yoshitoshi.html

◎富山市五福777 TEL.076-431-3719

・芳年-激動の時代を生きた鬼才浮世絵師



芳年-激動の時代を生きた鬼才浮世絵師江戸から明治への急激に変貌する時代に活躍した浮世絵師、月岡芳年。本展では、芳年の武者絵のほか風景画、歴史画など 200 余点を紹介します。最後の浮世絵師と称された芳年の巧みな技と豊かな想像力、卓越した画面構成をご堪能ください。

期間／9月15日（金）～11月19日（日）

時間／9:30～18:00（入室は17:30まで）

休館日／月曜日（ただし10月9日は開館）、10月10日

料金／一般 900 円(700 円)、大学生 450 円(350 円)

料金欄の（ ）内は 20 名以上の団体料金

○国宝 勝興寺【小学生未満無料】

<https://www.shoukouji.jp/>

◎高岡市伏木古国府(ふるこくふ)17-1 TEL.0766-44-0037

・企画展「縁 歴史を支えた人々」



勝興寺の国宝指定を記念し、企画展を開催します。国宝の「本堂」「大広間及び式台」等を会場に普段は非公開である国の重要文化財「洛中(らくちゅう)洛外図(らくがいず)屏風(びょうぶ)」をはじめ、勝興寺の貴重な寺宝を公開します。併せて、会期中に講演会やライトアップも行います。

期間／9月30日（土）～11月5日（日）

時間／9:00～16:30（入場は 16:00 まで）

休館日／※会期中無休

料金／大学生以上 1000 円、中高生 700 円、小学生 600 円

仮原稿8: 県庁おしごと人図鑑

○所属

知事政策局

成長戦略室ウェルビーイング推進課

主任 大澤さん



○座右の銘

“楽観主義者は全ての困難の中に好機を見出す”

○普段のお仕事を教えてください。

「ありがとう」と、普段から口に出していますか？ ウェルビーイングは多面的な概念ですが、「思いやり」も一つの要素です。私は、富山県がもっと温かな県になってほしいという思いで、ウェルビーイングの普及・発信に取り組んでいます。また、ウェルビーイングを政策形成にも取り入れることで、県民の皆さんの実感に寄り添った施策の立案・実行に繋がりたいと考えています。

○県民のみなさんにひと言！

特設サイトではご自身のウェルビーイングをチェックできるほか、ウェルビーイングの解説やダンス動画の募集などを行っています。近日中に新企画も発表予定ですので、ご期待ください！

・ウェルビーイング特設サイト



<https://wellbeing.pref.toyama.jp/>

仮原稿9:お知らせコーナー

○「とみいくフレフレ」アプリ

県では、子育て支援アプリ「とみいくフレフレ」により、子育て家庭に向けた情報発信を行っています。子育て応援団のマークの表示や、病児保育の空き状況の確認、子育て関連施設を探せるマップなどの便利な機能のほか、チャットボット、定期的なコラム発信など情報満載です。

利用してみたい方はアプリストアで「とみいくフレフレ」で検索、ダウンロードしてご使用ください。

<https://kosodate-toyama.jp/toyama/>

(問合せ) 子育て支援課

○消費生活相談員「人材バンク」の登録者募集

消費生活相談員は、消費に関するトラブルについて解決を支援する相談員です。県では、県内の消費者相談窓口への就業を希望する方の登録や情報提供を行う「人材バンク」を設置し、登録者を募集しています。

詳細は、県ホームページにて、ご確認ください。

<https://www.pref.toyama.jp/1711/kurashi/jinzaibank/01.html>

(問合せ) 県民生活課くらし安全係

仮原稿10: 広報課インフォメーション

○「富山県広報課」公式 SNS

県政やイベントの情報などを発信しています。

- ・ X「富山県」@pref_toyama

https://x.com/pref_toyama

- ・ LINE「富山県」@toyamaken 友だち登録はこちら

<https://page.line.me/554yknhv?openQrModal=true>

- ・ Instagram「富山県公式【toyama_next】」@pref_toyama

https://www.instagram.com/pref_toyama/

- ・ note「富山県公式 note」

<https://toyama-pref.note.jp/>

- ・ YouTube「富山県公式チャンネル」

<https://www.youtube.com/user/PrefToyama>

- ・ YouTube「DIVE!とやま【富山県公式】」

<https://www.youtube.com/@DiveToyama/featured>

○県のテレビ番組

北日本放送 (KNB)

- ・ こんにちは富山県です

毎週第2・3・4土曜日 午前9時30分～9時45分

チューリップテレビ (TUT)

- ・ とやまを学ブー 教えて!ケロ先生

毎週水曜日 午後10時57分～11時00分

富山テレビ放送(BBT)

- ・ 発見!とやまふぁみりー

日曜日 午前11時45分～11時50分

仮原稿 11： その他(紙面のどこかに入れてほしい情報)

○富山県の人口・世帯数（令和7年1月1日現在）

人口／99万3,848人（対前月比951人減）

（男性：484,386人 女性：509,462人）

世帯数／412,942世帯（対前月比42世帯減）

○次号のお知らせ

8月号は8月10日（日）に新聞折込予定です。

○県広報とやまについて

・「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月（年5回）発行で新聞折込により各家庭にお届けするほか、県の各施設や医療機関、市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア（一部）などでも配布しています。また、

・本号とバックナンバーは広報課のホームページで閲覧できます。

また、「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。下記までお問合せのうえ、ぜひご利用ください。

「県広報とやま」HPはこちら

<https://www.pref.toyama.jp/1021/kensei/kouhou/kouhoushi/kj00016456/index.html>

○県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

企画・発行／富山県知事政策局広報・ブランディング推進室広報課（富山市新総曲輪 1-7）

〒930-8501（住所不要）県庁広報課あて

TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください

<https://www.pref.toyama.jp/1021/kensei/kenseiunei/kensei/soshiki/20/1021.html>

令和7年6月8日発行 編集協力○○○○

※ 「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。

※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、○○○○（TEL.000-000-0000）までお問い合わせください。